学校番号	311

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	音楽 MOUSA２（教育芸術社）						
副教材等	音楽の鑑賞と基礎学習						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■１年次に引き続き「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽や音楽文化を視聴すること」を年間通して学習します。
■学習の到達度は、実技テスト、筆記テスト、ワークシート、授業への取組みで評価します。
■音楽の授業では、ここぞという時に「音」に静かにじっくりと耳を傾けることを大切にしてください。そのことにより、作品の「良さ」や「美しさ」を真に感じることができると確信しています。
■高等学校を卒業してからも、音楽が、皆さんの生活を潤す一助となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。個人の演奏だけでなく、重奏・重唱を通じて他者とのコミュニケーションをとりながら表現を深めていく姿勢を学ぶ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	音楽Ⅰで獲得した知識技能に加えて簡単な重奏・重唱ができるよう、必要な知覚を獲得できるようになる。	音楽の背景として、それぞれの分野ごとの音楽史と社会全体の歴史との関連を考える。 音楽様式を分析し、判断してそれにふさわしい表現に結びつける。	芸術に 100 点満点はない。学科としての評価では「90 点が取れたから合格」だとしても、より良きものを目指すために主体的に課題を見つけることができるようになる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	詩のメッセージを大切にしてうたおう	【歌唱】 愛唱歌 「ハナミズキ」 「島唄」 「涙そうそう」 ［A whole new world］	a:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:音楽が生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせて、どのように歌うか、表現意図をもっている。 c:語るように、表情豊かに歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察	ワークシート 観察 実技テスト	観察
	パートの役割を理解して二重奏による響きを味わおう	【器楽】 キーボード2重奏 It's a Small World	a:二重奏によるメロディーの動きに関心をもち、それらを生かして演奏する技術に取り組もうとしている。 b:音楽が生み出す雰囲気や特質を感受しながら、どのように演奏するか、表現意図をもっている。 c:他者との協力によって成立する演奏であるので積極的に関わろうと努力している。	観察	実技テスト	観察
2学期	ギター合奏にチャレンジしよう	【器楽】 クラシックギター2台による合奏 「ぶんぶんぶん」 メロディー奏 「森のくまさん」	a:他のパートの音色や音量を良く聴き、自分がその中でどのように演奏すべきか気づいている。 b:音色、リズム、速度、構成を知覚し、効果的に表現する意図をもっている。 c:合奏するために必要なコミュニケーションを積極的にとろうとしている。	観察	実技テスト	観察
	パートの役割を理解して、二部合唱の響きを味わおう	【歌唱】 2部合唱 「糸」 「荒野の果てに」	a:地域や年代によって歌唱の方法や、表現が違うことを知る。 b:課題の曲がどのような表現をすればよいか判断する。 c:ふさわしい表現をするための技能を身に付けようとしている。	ワークシート	観察 実技テスト	観察

3学期	我が国の伝統芸能に親しもう	【鑑賞】 日本の伝統芸能 能 歌舞伎 人形浄瑠璃	a:邦楽の歴史を鑑賞して時代の特徴を知る。 b:ワークシートでの設問に答える。 c:過去のものではなく、現代でも様々な形で触れていることなどに気づく。	ワークシート 観察	ワークシート 観察	ワークシート
	変奏曲演奏に取り組もう	箏「さくら変奏曲」	a:音楽Ⅰでメロディーをしっかり弾けるようになった基礎の上に、変奏による面白みを味わっている。 b:メロディーと装飾音のバランスを知覚し表現している。 c:より良い演奏を目指している。	ワークシート 観察	ワークシート 観察 実技テスト	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度